

2026年5月7日

みやざきバイオマスリサイクル株式会社

みやざきバイオマスリサイクル第2発電所の営業運転開始について

みやざきバイオマスリサイクル株式会社（所在地：宮崎県児湯郡川南町、代表取締役社長：山下 壽、以下「当社」）は、2024年5月より建設を進めてまいりました「みやざきバイオマスリサイクル第2発電所」について、5月2日より営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

当社は、宮崎県内の養鶏場から排出される鶏糞（肉鶏）を燃料とするバイオマス発電事業を展開しており、地域資源である畜産排せつ物を有効活用し、再生可能エネルギーを供給する地域資源循環型事業として位置付けています。

本発電所の発電出力は約9,500kW、年間発電量は一般家庭約2万世帯分の電力消費量に相当します。発電された電力は、固定価格買取制度（FIT）を通じて電力会社へ供給され、地域のエネルギー自給率向上にも寄与します。

また、燃焼後に発生する焼却灰についても、肥料原料などへの再資源化を進め、循環型社会の実現に貢献してまいります。

当社は、これまで第1発電所の運営を通じて培ってきたノウハウを活かし、本発電所においても安全・安定運転を最優先に、地域社会と共生する事業運営に取り組んでまいります。

【第2発電所外観】

【西側】

【東側】



【発電所の概要】

事業者	みやざきバイオマスリサイクル株式会社 代表取締役社長 山下 壽		
出資者	・九電みらいエナジー(株) 42%	・(株)児湯食鳥 1%	
	・宮崎バイオマス利用組合 22.4%	・日本ホワイトファーム(株) 1%	
	・児湯食鳥宮崎生産者組合 21.8%	・(株)ウェルファームフーズ 1%	
	・宮崎環境保全農業協同組合 9.8%	・(有)山下商事 1%	
発電所名	みやざきバイオマスリサイクル第2発電所		
所在地	宮崎県児湯郡川南町大字川南 4597 番地 1		
発電出力	9,500kW		
年間送電電力量	約6千万 kWh(一般家庭約2万世帯の年間消費電力量に相当)		
使用燃料	13万2千 t/年(鶏糞)		
売電単価	17円/kWh(固定価格買取制度)		
工事期間	2024年5月～2026年4月		
営業運転開始	2026年5月2日		

【主な経緯】

- 2018年2月 検討開始
- 2023年2月 新設決定
- 2024年3月 工事計画書届出
- 2024年5月 工事開始
- 2026年2月 発電開始
- 2026年5月 営業運転開始

[お問い合わせ先]

みやざきバイオマスリサイクル株式会社 TEL:0983-27-6810 FAX:0983-27-6204



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九電グループの思いです。